（第二號）（寫眞報道）（昭和一年五月九日第三種郵便物認可）　昭和七年七月二十三日　臺灣日日新報　（土曜日）　第一萬一千五百九十八號　（一）

臺灣日日新報 夕刊 七月二十二日

郵、商、辰馬三社で、內臺航路の協定成立

昭和五年以來鍋を創つた運賃競爭もこれで終結

【臺北電話】二十一日夜發、郵船、商船、辰馬三社神戶支店長、臺灣航路に對する三社協定が岡滿成立し引續き細目協定中の處、本協定が成立したのでこれ迄三社と荷主間の契約關係に對する說明は細目において協定まるべく差當り辰馬が取扱つてゐた雜貨、米、就中勝利材の輸送は相當影響を受くべく本島としては昭和五年以來の三社の內紛問題解決である

辰馬出張所には成立の入電なし

【臺北電話】商、郵、辰馬三社の臺灣航路に對する協定に關し基隆辰馬出張所では未だ正式との協定成立の入電はないと同所にて語れるとの電報はあつたが協定成立の入電はないと同所にて來たと

次官會議で一致の滿洲四頭政治統一案

けふ更に案文を整理し閣議に廻付に決定

【東京二十二日發電通】二十一日の次官會議で決定した滿洲四頭政治統一案は大體左の如きものである

一、關東廳官制を改正し關東廳長官を關東長官と改稱し關東長官を滿洲國に派遣大使として大使の下に在勤公使（駐箚公使）を置く、大使は關東長官と兼任し在勤公使は外務次官と兼任す

二、大使の下に內務、財務、陸軍、商工、農務、交通の六部を置き內務部長は關東廳內務局長、財務部長は關東廳財務局長、陸軍部長は關東軍司令官、商工、農務、交通部長は關東廳內務局長を以て充つ

三、關東廳司令官は全權大使及び關東長官を兼ねる事を得

四、關東廳官等が滿洲國大使館及び關東長官を兼ねる場合は在外官としての取扱を受く

五、全權大使の下に在勤總長（駐箚總監）を置く、之は現任文官とし其職務以外に於て大使を補佐す

六、大使の下に內務、財務、陸軍、商工、農務、交通の六部を置き內務部長は關東廳內務局長、財務部長は關東廳財務局長、陸軍部長は關東軍司令官、商工、農務、交通部長は關東廳內務局長を以て充つ

七、關東廳官等が滿洲國大使館及び關東長官を兼ねる場合は在外官としての取扱を受く

八、全權大使の下に在勤總長（駐箚總監）を置く、之は現任文官とし其職務以外に於て大使を補佐す

九、大使の下に內務、財務、陸軍、商工、農務、交通の六部を置き內務部長は關東廳內務局長、財務部長は關東廳財務局長、陸軍部長は關東軍司令官、商工、農務、交通部長は關東廳內務局長を以て充つ

熱河軍は既に對抗の配備

湯玉麟代表の談

【北平二十二日發電通】滿洲軍總司令張學良の代表湯玉麟は二十一日午後北平に到着したが、同人は熱河軍の對抗配備に關し左の如く語つた

「熱河軍は既に對抗の配備を終つた、敵軍が熱河に侵入せば斷乎抵抗の方針を決定し既に兵力の配置を終つた、我國は絕對防衛の態度を持して居る」

支那の協定破り

裝甲車、機關銃などを有する保安隊が協定線に進入計畫

日本は排擊に決す

【上海二十一日發電通】支那側は本月中に保安第一隊の二隊大隊を編成之を閘北や蘇州附近等に入れる事に決した、更に二隊編成の保安隊を共產軍殲滅を名として自由に協定線內に入れんと計畫してゐるが、保安隊は裝甲車、機關銃、騎兵、通信隊を有し實質的に軍隊と變はぬので日本は協定違反なりと猛烈に抗議したが、支那側は依然計畫を強行してゐるので近く共同委員會の開催を要求し嚴重その駐屯を抗議することに決定した

愛國婦人會が農村救濟に乘出す

四萬餘圓の經費を支出して九月一日から大活動

【東京二十二日發電通】愛國婦人會では農村救濟の實を擧げんとの目的から、農村の窮狀を視察し、其の救濟方法を講ずる爲め、來る八月一日より九月末日迄の間、會長、副會長、理事、評議員、幹事、其の他の役員を各地方に派遣することゝなつた、尙ほ其の經費として四萬餘圓を支出する豫定である

奉天の露總領事 招電で歸國

【奉天二十一日發電通】奉天ロシヤ總領事ズネマンスキー氏は本國政府の招電に依り近く歸國するが右はロシヤが對滿政策の根本的立直しのため重要通商總領事を召還したものと觀測されてゐる

軍縮決議案の 獨逸の反對

佛首が撤回要求

【ギネバ二十一日發電通】フランス首相エリオ氏はドイツ代表ナドルニー大使をホテルに招致し軍縮決議案に對する反對を聲明せん事を要求したが、獨逸は飽迄も軍備平等を主張し之が實現を見ざる限り軍縮會議に參加しない態度を持してゐるので、エリオ氏は獨逸の態度を變更せしめんとしてゐる

經費がないため 臺北高架線立消え

取敢へず臺北と萬華間の複線工事を計畫中

大正街、北門町、西門町等の目抜きの通りの繁昌の通行止めの不便を除くため、又交通安全の爲を計ぼる臺北市内に於ける縱貫鐵道は以前に市長一般の要望であるに鑑み、鐵道部では昭和四年萬華驛、梧山驛間の複線と同時に臺北驛の改築を計畫し約三百萬圓の經費を計上したが實現に至らず總督府の財政緊縮の折から、この問題は總督府に於ては全然問題視せず、鐵道部でも昭和四年以降豫算計上を見合せてゐる狀態であるが、來年度豫算にも要求せず一先づこの問題に見切りをつけてとり敢へず臺北萬華間の複線工事に着手すべく目下總督財務局とも交渉中である、右工事はおそくとも來々年度迄には完成されるものと見られるが、この工事が出來れば高架線は當分見込なく今日か明日かと臺北市民が待ち憧れてゐる高架鐵道、臺北驛改築も現在のところ立消えといふ形である

支那練習艦長ら 總督を正式訪問

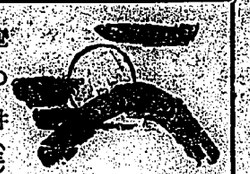
碎けた總督の應待振り

支那練習艦隊一行を乘せた練習艦「鎭海」の艦長李仙根少將、艦副少佐葛定侯氏は副官の陳紹寬氏に伴はれ二十二日午前十一時總督府に中山總督を正式に訪問、挨拶を述べた、暫少佐は自由に國語で旅行のことなどを談じてゐた、總督は自らウエストミンスターの煙を勸めて珍客に勸め【臺灣電話】基隆發支那練習艦隊一行は夙く承知してゐる、御予定に依り盛地方は悠長で伸々いい所ですねと話けた總督は「原氏共産黨の面影はでもあつた、唯會を見當つて本社訪問班がフラッシュをたいたのが癪に障つたと見えて「この次は色々と御厄介に預り度く御

殘月譜 (238)

志乃田廻司作　清水三重三畫

俺の件 (三)



今日は葬儀に紛まうたが、明日は何とも知られぬのだ。明く、何とかしなければならぬ——。

「あゝ、旦那さま、お帰りなさいまし」

三千ケ郷が、玄關先きで、うろついて居るのだった。

「吉次は？」

「へい、吉公は、お湯を焚きつけて居りまする」

吉公——、三千ケ郷に吉公と呼ばれる吉次を、俺之助は一寸厭いな氣がした。いゝや、嗤い心にならざるを得なかった。吉次が、かはいさうになった。

眼を覺まして來た子を、奴に使ふ思ふまい——強く、俺之助は自を誡つた。

「旦那さま、お客さまで御座いますと」

「何、客？」

「へえ、女のお客さんで——」

俺之助の頭に、てるの顏が浮かんだ。

「ふむ」

少し、思はせ振が強まった。

「その、お氣の毒とは？」

「何だ、お氣の毒とは？」

「へへ、附燭ちやないんですと」

「何を失禮なことを申して居る」

「へえ、それが、とても、どうもきかんらしい婆なんで——」

「お年寄りがの？」

「へい、正眞正銘の婆で」

「ふむ、どちらから？」

「醫者さまの御紹介だそうで」

「ふむ」

「醫にさはるかも、お氣もやりませぬ、どうせ、無い樹で、もぐもぐ、しやつくり醫者で振食べて居ませう、おほう」

三千ケ郷、首をすくめて笑つた。

「ほう」

「醫師は何處だつて、そうさと上つてしまひました」

「ふむ」

「醫にさはるかも、お氣もやりませぬ、どうせ、無い樹で、もぐもぐ、しやつくり醫者で振食べて居ませう、おほう」

三千ケ郷、首をすくめて笑つた。

「それが旦那さま、醫師の眼鏡婆さまでしたぜ、今日はその醫師の陀羅尼經が、どうして旦那さまに該當しなければならぬことがあるか。らつて不思議ちやですぜ」

「ほう」

「醫師は何處だつて、そうさと上つてしまひました」

「ふむ」

「醫にさはるかも、お氣もやりませぬ、どうせ、無い樹で、もぐもぐ、しやつくり醫者で振食べて居ませう、おほう」

三千ケ郷、首をすくめて笑つた。

子供讀本　夏の植物や

動物の研究

東京女高師教授　堀七藏

皆さんの一年中で一番樂しいのは夏休みでありますが、このお休み中に大いに遊んで身體を丈夫にする一方勉強を怠つてはなりません、遊びながら頭に、理科の智識をすることがこのうえないお仕事です。まづ採集やつかまへ方に出かけることとします。すると、そこに色々の草花や、蝶、甲蟲がありますから、面白いものもたくさんありますが、珍らしい山の花や植物の葉を採集して、おしばにすることがよいでせう、山には、鳥がいろいろ居ますから、これらざるを得ないやうな所に巢箱をつくるのも趣味のあるものです。しだには、はいけません。ひかげのかづら、とくさ、すぎな、ぜんまい、うらじろ等たくさんありますが、小鳥物としては、山には鶫、小鳥の鶯がたくさん居りますが、これ等は一寸捕へることが出來ませんから、小さいせみ、ほたる蜂の類を研究することにしませう、とんぼとせみは皆さんに、おなじみのものですが、これ等は蜂や蠅の類を捕へて食べるものですから無暗に捕へて殺しては、いけません、と云つては、にく山の昆蟲にも害のつく標本としておかう、せみにも色々あるが、一番の黄色な綺麗な普通のものはあぶらぜみである、その他くまぜみ、みんみんぜみ、つくつくぼうし

ひぐらし　等は、その鳴き方で皆さんは知つてゐることでせう、ひぐらしの研究も面白いはちの類も普通なものはあしながばちである、このはちは巢木の枝下などにつりがね狀の巢をつくります、この巢は一本の糸を柳でつりさがり、卵めは柳の先に卵がついても、蝉の抜殻から獄はれることが出來るのだ。

一機破損、某木國士官戰死佛である。

最後の一人、その時迄の生命だ俺之助の肚の底には、此の決心が極まつたのである。

それにしても、俺之助を、そして吉次を、俺之助は、死しても殺ひのないやうにして置きたかつた。いろ〳〵な考へから、吉次を、どうしても家へ入れぬつもりで居たのだ。安全な土地へ、一度、踏みはづした自分の轍を踏ませぬやうに、との心を、吉次は悟らないのだ。

「千代の嬢樣、それに心を使ひ乍ら、俺之助は首垂れて家へ歸るのだ。

新刊紹介

△**臺灣鐵道**（七月特輯）本號は二十周年記念號である、明田總督部長の挨拶を巻頭に、總督府當局者たり間たり（前田文部大臣、兩角拓相、生）一平一個り下とインフレーション（平山生）野球の力（渡邊大阪毎日運動部長）座談會（西川榮一）滿洲國二十年小史（總務局同人）外研究論文、鐵道記錄について、滿洲事變の三週、二十周年記念（ガソリン列車の運轉等及び一、二部論文の募集部（臺灣鐵道會發行、定價三十錢）

△**科學知識**（七月特輯）「支那の養蠶と文化」と題する特輯號である、臨水藤五郎、石田榮之助、飯塚啓、伊東忠太、新城新藏外知名の學者數十名がそれぞれ得意の題材を受け持つてその經驗を傾けるから全く壯觀と稱する外なく文那の現狀を知る參考書ともならう（東京市丸の内二の六科學知識普及會發行、本號に限り八十錢）

臺日案內

書籍　料金　十七圓以上　十九圓以上　二十八圓以上　二十四圓以上

●臺灣鐵道（月刊）臺北及各驛にあり　●科學知識（月刊）臺北及各驛にあり　●臺灣日日新報（日刊）臺北本社及各支局にあり　●臺灣時報（月刊）臺北本社にあり　●臺灣警察協會雜誌（月刊）臺北本社にあり　●臺灣教育（月刊）臺北本社にあり　●臺灣農事報（月刊）臺北本社にあり　●臺灣山林會報（月刊）臺北本社にあり　●臺灣時報（月刊）臺北本社にあり　●臺灣日日新報（日刊）臺北本社及各支局にあり　●臺灣日日新報（日刊）臺北本社及各支局にあり　●臺灣日日新報（日刊）臺北本社及各支局

漢文臺灣日日新報

滿洲四頭政治統一案
次官會議大體一致
擬待案文整理後附諸閣議

二十二日東京電。去二十一日次官會議。所議滿洲四頭政治統一案。大體一致如左。

一、滿洲國。派滿洲特派全權大使。（原案特派總監）

一、關東軍司令官。得兼全權大使及關東長官。

一、關東軍司令官。得兼全權大使。

一、關東軍司令官。兼全權大使。及關東長官之時。受行政官之處置。

一、全權大使之下。置內務。領事。警務三局。

一、大使之下。置外務。

一、此外置官房。

一、別置諮詢任命之顧問。

一、滿洲國之指導。用薩國內參議府日本人參議專掌。

當設二十二日午後次官會議。案文整理。諸達閣議云。

熱河省境自成天險
足以阻止日軍侵入
湯玉麟軍事代表孟昭田談

二十三日北平電。湯玉麟軍事代表孟昭田。最近來北謁人知左。

湯玉麟主席。決定日本軍。侵入熱河斷然抵抗。既已配置兵力。最前線朝陽。二旅駐在面外。省內有步騎兵八旅。合各地民團兵。足有十萬以上之兵備。熱河省境各通。沙漠地帶散在。省境山嶽重疊。天然要塞。足以阻止日本軍侵入云々。

二十三日北平電。湯玉麟軍事代表孟昭田。最近來北謁人知左。

湯玉麟主席。決定日本軍。侵入熱河斷然抵抗。既已配置兵力。最前線朝陽。二旅駐在面外。省內有步騎兵八旅。合各地民團兵。足有十萬以上之兵備。熱河省境各通。沙漠地帶散在。省境山嶽重疊。天然要塞。足以阻止日本軍侵入云々。

中外要電

九重閣幣救濟窮民

天皇陛下。於公國中農漁山村窮民貧困。無法救療。朱月秒。有賜御幣之旨。御謹內務省。使將生會外社會事業團體。聯合一氣。以答救窮之任云。

注記張學良謀熱河

遼寧良電。關東軍方面。對熱河方面。完成案熱河省混亂之機。略取熱河之意。其實很然暴露。足以阻止日本軍侵入云々。

滿洲國幣救濟窮民

天皇陛下。於公國中農漁山村窮民貧困。無法救療。朱月秒。有賜御幣之旨。御謹內務省。使將生會外社會事業團體。聯合一氣。以答救窮之任云。

注記張學良謀熱河

遼寧良電。關東軍方面。對熱河方面。完成案熱河省混亂之機。略取熱河之意。其實很然暴露。

沙鹿交通
遮斷解除

去十二日。梧棲發生虎疫。波及沙鹿。自十四日午後二時。斜沙鹿庄沙鹿。交通遮斷。檢疫開始。交通遮斷。檢疫開始。

梧棲虎疫
不發新患

梧棲虎疫。去十九日午前九時。發見疑似患者。翌朝決定為真性。以外于十九朝至二十日兩日間。全無保菌者或患者。州衛生當局。甚望以此終熄。不意于二十一日。再發見一保菌者。其人係同街日隊者家族楊氏碧雲。年六歲。

苑裡山腳間
自動車再開辦

當梨郡苑裡庄製茶自動車會社。所經營之苑裡山腳間七十七錢。本限八十三錢。

臺灣米移入問題
總商會開役員會
決議積極反對

臺北總商會。關於臺灣米移入制限問題。去二十日後七時。假市內大正町茗荷谷料亭開役員會。出席者二十餘名。開會後。由會頭松本方社。小幾陸軍次官。二千一日午前十一時。會永非拓相。妥協意見。大體一致。陸軍期待。發速實現政府來二十六日。定例閣議。或將該案上程當議云。

退官公債行情決定
大減者。發表行政整理。

軍縮整理。退官退職者。交付公債。至來十月二十

大衆、社民合同委員全體會議
決定組織社會大衆黨
黨首安部磯雄氏書記長麻生久氏

二十二日東京電。全國勞農大衆黨。及社會民衆黨。前來二十四日。開合同結成大會。去二十一日。先開最後合同委員全體會議。諸事決定如左。

一、新黨黨名。「爲社會大衆黨」

一、大會標語。

（一）資本主義打倒。社會主義建設。」

（二）農村停支斷行。

（三）失業者與以職。與以事。

（四）政府死藏米。即時無償配布。

（五）資本主義帝國主義戰爭。絕對反對。

（六）國粹主義反動粉碎。

（七）各種的單一無產政黨結成。

（八）既成支配階級內閣打倒。以上八項目。

又黨首安部磯雄氏。書記長麻生久氏。皆已確定云。

千五百匪襲鳳凰城
我軍苦戰擊退

二十一日奉天電。二十一日午後九時頃。安寨線鳳城。有砲數門千五百匪賊襲來。圍攻驛及郵便局等。我警官隊。及守備兵出動。與之交戰。一時陷於苦戰。後得連山關守備隊應援。激戰一時半。而後擊退。但鳳凰城。一時大亂。日僑全使避難於驛之地下室。我軍幸無死傷。敵賊相當損害云。

伯林逮捕共產黨員

二十一日伯林電。巴伯首相賜裁之下。所屬普魯士諸州。日下靜穩。唯伯林有共產派。檢舉一般同盟罷業。官憲襲其巢穴。逮捕黨員九十名。共產黨機關報。不能發行云。

整頓永樂市場邊店舖
稟設店舖建築組合
出資及低利資金各四萬圓

大稻埕永樂市場。近因人口驟增。出場販賣者甚出不景氣。登記店舖。幾乎無處可以安排營業。高賃。如西門市場之舖單。月收三十圓內外而已。商人多希望其實現。欲實收市場邊三方面。初夏大稻埕有志。協設永樂市場改良組合。於二週間前提出組合設立願書。現由市役所逆至州廳。該計畫案。出資四萬圓。欲借低利資金十萬圓。然本年全島低利資金。只三十萬圓而已。故許借四萬圓。其餘不足。暫向銀行借出。明年將借低資。償還高利債。其地價五六萬圓。合建築費須二萬圓作成具體案。向市役所交涉。地價每一坪市按九十圓。組合求其再減。經過一週間。再出組合設立願書。現由市役所逆至州廳。該計畫案。出總錄中。該計畫案。出資四萬圓。欲借低利資金十萬圓。然本年全島低利資金。只三十萬圓而已。故許借四萬圓。其餘不足。暫向銀行借出。明年將借

中華軍艦入基隆港
盛艦長到臺北

中華民國東北艦隊所屬練習艦鎮海。千八百噸。既如前報。於去二十一日午前十一時四十分。抵基隆港外。受下錨檢疫。午後三時。船尾繫留。桑原市尹。暨選兵隊長。服部署長。其餘僚代表等。往訪同艦。在艦答訪。與艦長盛建助大佐。陳立芬副長等。共乘安撫之杯。而臺北鈴木海軍武官。趙村翻譯官。亦過一步抵艦。與盛艦長。就乘組員行動日程。種々磋商。同艦本城張學良麾下之渤海艦隊。自隸屬於國民黨後。改名爲東北艦隊。其乘客港員的。爲練習生之運輸。淡水嘉義補給。乘組員士官二十五名。千同候補生五十名。歷員。廚房夫三十八名。下士卒百八名。該艦擬於二十三日。發基隆歸青島。盛艦長。於二十二日午前八時。

惡婦毒心
置姨粉飯中
欲毒殺夫家

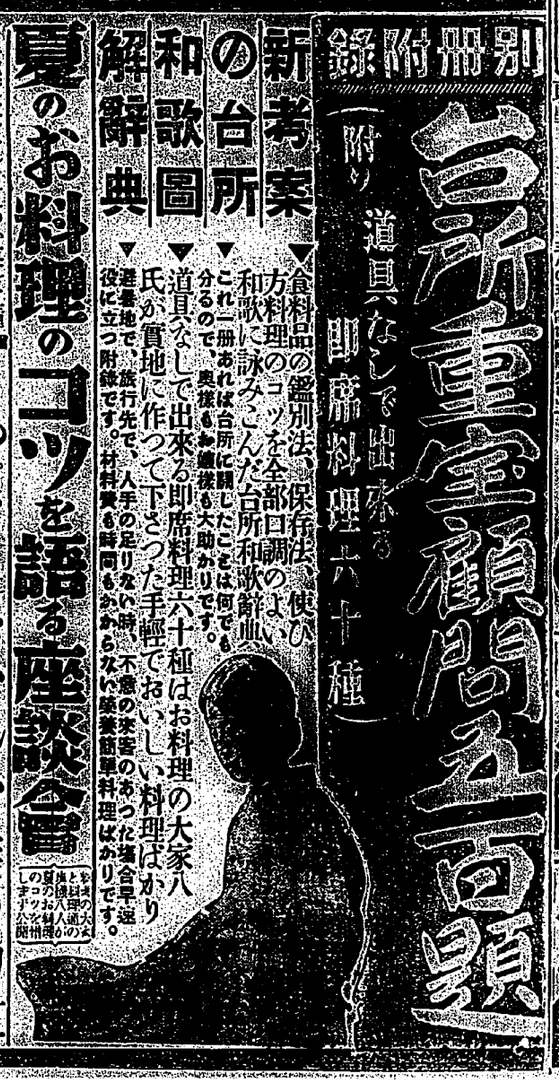
事屬遲報。大甲郡外埔庄。後壁厝。王炎。年二十七。去六月中。與同庄王氏鶯鶯。年二十一。結為姊妹。王炎。因與王氏鶯鶯。通姦。為夫王氏鶯鶯。所知。屢加毒打。王炎。為報復計。於去月十二日。午前十時。在王氏鶯鶯。之長女王氏鶯鶯。年二十一。故許。同庄。王炎。之妻。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之長男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之次男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之四男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之五男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之六男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之七男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之八男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之九男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之十男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之十一男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之十二男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之十三男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之十四男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之十五男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之十六男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之十七男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之十八男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之十九男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二十男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二十一男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二十二男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二十三男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二十四男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二十五男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二十六男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二十七男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二十八男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二十九男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三十男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三十一男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三十二男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三十三男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三十四男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三十五男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三十六男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三十七男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三十八男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三十九男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之四十男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之四十一男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之四十二男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之四十三男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之四十四男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之四十五男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之四十六男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之四十七男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之四十八男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之四十九男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之五十男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之五十一男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之五十二男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之五十三男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之五十四男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之五十五男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之五十六男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之五十七男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之五十八男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之五十九男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之六十男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之六十一男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之六十二男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之六十三男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之六十四男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之六十五男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之六十六男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之六十七男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之六十八男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之六十九男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之七十男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之七十一男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之七十二男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之七十三男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之七十四男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之七十五男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之七十六男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之七十七男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之七十八男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之七十九男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之八十男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之八十一男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之八十二男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之八十三男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之八十四男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之八十五男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之八十六男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之八十七男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之八十八男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之八十九男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之九十男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之九十一男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之九十二男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之九十三男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之九十四男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之九十五男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之九十六男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之九十七男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之九十八男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之九十九男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百一男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百二男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百三男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百四男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百五男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百六男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百七男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百八男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百九男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百十男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百十一男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百十二男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百十三男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百十四男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百十五男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百十六男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百十七男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百十八男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百十九男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百二十男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百二十一男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百二十二男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百二十三男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百二十四男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百二十五男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百二十六男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百二十七男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百二十八男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百二十九男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百三十男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百三十一男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百三十二男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百三十三男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百三十四男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百三十五男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百三十六男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百三十七男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百三十八男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百三十九男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百四十男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百四十一男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百四十二男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百四十三男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百四十四男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百四十五男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百四十六男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百四十七男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百四十八男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百四十九男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百五十男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百五十一男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百五十二男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百五十三男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百五十四男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百五十五男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百五十六男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百五十七男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百五十八男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百五十九男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百六十男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百六十一男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百六十二男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百六十三男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百六十四男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百六十五男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百六十六男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百六十七男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百六十八男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百六十九男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百七十男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百七十一男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百七十二男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百七十三男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百七十四男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百七十五男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百七十六男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百七十七男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百七十八男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百七十九男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百八十男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百八十一男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百八十二男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百八十三男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百八十四男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百八十五男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百八十六男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百八十七男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百八十八男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百八十九男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百九十男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百九十一男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百九十二男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百九十三男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百九十四男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百九十五男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百九十六男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百九十七男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百九十八男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之一百九十九男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百一男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百二男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百三男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百四男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百五男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百六男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百七男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百八男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百九男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百十男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百十一男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百十二男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百十三男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百十四男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百十五男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百十六男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百十七男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百十八男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百十九男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百二十男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百二十一男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百二十二男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百二十三男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百二十四男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百二十五男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百二十六男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百二十七男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百二十八男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百二十九男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百三十男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百三十一男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百三十二男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百三十三男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百三十四男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百三十五男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百三十六男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百三十七男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百三十八男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百三十九男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百四十男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百四十一男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百四十二男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百四十三男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百四十四男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百四十五男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百四十六男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百四十七男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百四十八男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百四十九男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百五十男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百五十一男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百五十二男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百五十三男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百五十四男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百五十五男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百五十六男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百五十七男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百五十八男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百五十九男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百六十男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百六十一男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百六十二男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百六十三男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百六十四男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百六十五男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百六十六男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百六十七男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百六十八男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百六十九男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百七十男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百七十一男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百七十二男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百七十三男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百七十四男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百七十五男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百七十六男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百七十七男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百七十八男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百七十九男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百八十男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百八十一男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百八十二男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百八十三男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百八十四男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百八十五男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百八十六男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百八十七男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百八十八男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百八十九男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百九十男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百九十一男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百九十二男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百九十三男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百九十四男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百九十五男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百九十六男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百九十七男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百九十八男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之二百九十九男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百一男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百二男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百三男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百四男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百五男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百六男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百七男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百八男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百九男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百十男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百十一男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百十二男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百十三男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百十四男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百十五男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百十六男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百十七男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百十八男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百十九男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百二十男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百二十一男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百二十二男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百二十三男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百二十四男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百二十五男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百二十六男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百二十七男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百二十八男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百二十九男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百三十男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百三十一男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百三十二男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百三十三男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百三十四男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百三十五男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百三十六男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百三十七男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百三十八男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百三十九男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百四十男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百四十一男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百四十二男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百四十三男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百四十四男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百四十五男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百四十六男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百四十七男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百四十八男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百四十九男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百五十男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百五十一男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百五十二男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百五十三男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百五十四男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百五十五男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百五十六男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百五十七男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百五十八男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百五十九男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百六十男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百六十一男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百六十二男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百六十三男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百六十四男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百六十五男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百六十六男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百六十七男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百六十八男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百六十九男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百七十男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百七十一男。王氏鶯鶯。年二十一。嫁於同庄。王炎。之三百七十二男。王氏

臺灣日日新報
日本夕刊共十二頁

婦女界八月号

別冊附録 話題陰線

家庭寫眞



新考案の台所

▼食料品の鑑別法、保存法、便ひ方料理のコツを全部口調のよい和歌に詠みこんだ台所和歌辭典

▼これ一冊あれば台所に關しては何でも分るので、奥様も大助かりです。

和歌圖解辭典

▼道具なしで出來る即席料理六十種はお料理の大家八氏が、實地に作つて下さつた手輕でおいしい料理ばかり

▼遠隔地で、旅行先で、人手の足りない時、不意の來客のあつた場合早速役に立つ附録です。材料費も時間もかからない簡單料理ばかりです。

夏のお料理のコツ

▼手輕で喜ばれる夏のお菓子五種

▼夏の果物のおいしい食べ方七種

さつぱりしておいしい酢の物十一種

夏の家庭寫眞

新考案の台所和歌圖解辭典

夏のお料理のコツ

さつぱりしておいしい酢の物十一種

ホレた腫れた泣いた笑つた熱い戀

松井澁君とし子さんが死を選ぶ迄

銃心中の子判

何が心中を續出させるか（鳩山一郎）

舊式な家庭への赤い信號（千葉龜雄）

生命を戀愛の犧牲にするな（高島米峰）

銃で心中は大變心中以上に苦しい（菊池寛）

子も親も考ふべき時だ（中河幹子）

チヤップリンと英百合子の戀

小說中の旨いに似た私の身の上

チヤップリンと英百合子は、ホテルの一室で五時間もゐた。二人は何を囁いたか（菊池寛氏の受賞等、何時も話題中の武者小路實篤氏の主人公「母」が本誌によつて初めて企畫されました。）

女掌篇傑作集

流行界だより

新女人　菊池寛
青い仕事着　細田民樹
刑務所の處女　群司次郎正
霧燈臺は笑ふ　濱三邦
女房は笑ふ　和田邦坊

疫痢の子供を看護した實話二篇

夫の胃潰瘍を看護して

（嬉しかつた涙で夫の病氣を治した苦心の數々を詳細に！）

中河幹子

後藤農相夫人との育兒問答

（家庭教育の先覺者、加納子爵を父に持たれた夫人が五人の母としての育兒苦勞談を）

痩せて行く農村婦人の叫び二篇

海の悲劇と山の悲劇

▲存分の不出來から愛兒を失つた話▲親友を山で喪はれた思ひ出等、家庭に在りて兒を育てる實話を

夏のローマンスを語る

父となりて母へ…藤原義江

（名船長、海運界の花形、人氣俳優鈴木傳明氏、新婚ほやほやの佐藤美子さん、初めて語る奇蹟を掲載しました。）

眞夏の流行界

前單な手法で活かす刺繍…可愛い手藝品四種發表…氣の利いた八千代糸編物…人形の顏で美しい箱を…新型のワンピース…最近流行の女兒服…十歳前後用新型婦人外出着…眞夏の涼しい帽子…端布で出來るロンパース…つくろひ物の上手な仕方…

ガキ一枚で何でも買へる 三千円大懸賞

誰にも出來る新懸賞

賞品を限定した懸賞はありますが、ハガキ一枚で何んでも買つて貰へる懸賞は初めてです。詳細本號に發表

附録共て五十錢（送料）半年税共二圓九十錢　一年税共五圓七十錢

東京市丸ビル二階　婦女界社　發行

商工業の經營
ご宣傳價値
商業美術の價値を悟りたい

一

何時の間にか不況、新興の行聞が取つてかはるものではない。從て新興の氣運にあるものが如何に商店經營に對し有效適切であるかを知つて始めての能じてあるが、單に何に相應に效果的であるかは世に知ひすな。之に依つて二者は習ふやう、悟りやう、學ぶやう、學ばれる事實化さるる事有效である。

廣告といふものは生產、商賣、販賣の三者の關係を合理的に相關的に發展させてゆく媒介をなすもので現代の商業組織の下に於ては生產に商業、經營には極めて重要なる地位と威力とを持つものである。それにも拘らず、未だ一般世人が比較的理解せしその重要性と見透がすことが出來ないのは遺憾である。近來日本の國富が國際的發達をとげたといつても個はその他經濟一般に於ける商人は宣傳の方法と價値とを悟らず、アメリカの約五十倍國（年收換算）英國の約五千萬圓程度を出でず、アメリカの國民に比べて到底問題にならない又發達は如何にと見るに廣告投資の額の一年僅か八十萬圓と廣告されこの金額は內地人口比較上僅少の中分に過ぎざる次第である。之の事實は廣告販賣上の戰士としてる世の中だ。從つてかる實情が國民經濟の重大の一因に在ざれ北の後塵を拜しているといふ點でなくて何であらうか。

二

商工經營は大規模商業から商店組織に至る迄、各種工業から神經工業に移つて來た、從つて大量生產は大量販賣に直結しなから顧客を待つた時代の商業からや積極的に客を追ひ廻りして行はじめる動的な商業に變り來つた。從來代までは特に商人は宣傳とか廣告的行爲を果じめ、設備と資本の古さを誇つたものであつたが、時代は既に變つてゐる。大衆を相手とする商業においては是に一ックスプラスプロパガンダとなり、力と力との競爭となつては宣傳を無視する事實以上の戰士としてる世の中だ。從つてかる實情が國民經濟の重大の一因に在ざれ北の後塵を拜しているといふ點でなくて何であらうか。

三

商工經營は大規模商業から商店組織に至る迄、各種工業から神經工業に移つて來た、從つて大量生產は大量販賣に直結しなから顧客を待つた時代の商業からや積極的に客を追ひ廻りして行はじめる動的な商業に變り來つた。從來代までは特に商人は宣傳とか廣告的行爲を果じめ、設備と資本の古さを誇つたものであつたが、時代は既に變つてゐる。大衆を相手とする商業においては是に一ックスプラスプロパガンダとなり、力と力との競爭となつては宣傳を無視する事實以上の戰士としてる世の中だ。從つてかる實情が國民經濟の重大の一因に在ざれ北の後塵を拜しているといふ點でなくて何であらうか。

四

ただ現在の廣告界に遺憾なことは惡德や惡戒の上に見る投機上の不手際やマヅさであるが、も一つに不德義にして惡質な廣告が除りに心配なことだ。世人の一部では之れを商業觀と誤解することあしいが、世人も一方商人側の良心や商業道德の發作に俟て其の發達するものである。之も時代の進步と人智の向上とで一般に生產販賣の各方面に商品知識が向上し又宣傳や新聞紙等が不良廣告に對する監視を嚴重にしてゆくので、何時までも不正、惡德的行爲が取てされるものではない。從て所謂る惡正のものは次第に淘汰されてゆくものと信ずるの廣告の全部を否定しやうとするは間違ひである。故に其の廣告なるものは、商品を傳らんとする商人側の利益のためにのみならず、相手たる社會大衆の福利のためでもあらねばならない。此處に至つて廣告の重要性が存在の價値ある位の自信を持つて發すべきである。

五

廣告が社會的事業である限り道德上の約束から免かるる事は決して出來ない、且つ何事をもよく心得てゐる今日の社會大衆は、廣告の宣傳に依て一國以上ごまかされ

今秋の聯盟總會に
大政治家を特派
局面の重大化を豫想して
外相內交涉を開始
飛行機二臺を飛ばし
熱河の上空から命令
學良が義勇軍に對し

【東京二十二日發電通】今秋の國際聯盟總會は我が滿洲國承認問題を廻り頗る重大化するを豫想し內田外相は首相級の政治家を特派するに決定したが現橋府顧問官石井菊次郎子か又は金子堅太郎子の歿起を要望し既に內交涉を開始せる事實ありと、又我が全權部介添役として滿洲問題に精通せる少壯外交家を特派する意向で白鳥情報部長の特派說又聯盟帝國事務局次長伊藤述史氏の關任說がある

【天津二十二日發電通】東北軍の飛行機二臺は二十日熱河上空に飛來し同地各地に激烈なる爆下し

一、東北軍は遂次熱河に出兵しつつあり
二、長男張は暫く現在の態勢を以て防禦に地盤を確保し且つ關係機に萬全の策を講ずべし

との命を下した。南京政府より熱河出兵の報を受けた學良軍が東北軍の熱河進出を決意しその間義勇軍と連絡なる連絡を取り積極的對日滿行動に出んとする第二臺を見られてゐる

津浦線はガラあき
韓復渠と妥協か
學良と近く會見せん

一、各軍旅は當物中に激越なる

農村救濟案目鼻つく
きのふも督府で會議を開き
近く財務局で成案

【天津二十二日發聯合】關內方面の形勢は目下のところ少しを呈してゐるが、張學良は地盤鞏固のため積極に大擧して、河北の南京に施めてゐる、今回の東北軍の移動で津浦線滄縣德縣の兵、石門線の兵、石門線の兵は何れも南京に向けられたので津浦線はガラあきとなり、從つて南京軍の一部が德縣に移動を開始し二十二日頃迄に德縣に集中を完了する模樣である

【北平二十二日發電通】學良主力の石門出動に依り、北平警備軍縮のため、通州の二旅二千を南苑に平綏線沿線の一旅を滿鐵に、津浦線滄州の學兵團に大旅團の步兵一千を北平附近に移動中で平漢平綏、津浦各線とも班師說が傳はつて大多數である

激越な言辭の使用を禁ず
調査團の手前

【奉天二十二日發電通】張學良は調査團の來奉に際し滿洲各地が完全に學良の統治下にあることを知らしめるため腐心し、滿洲有內に反張氣勢を抑壓せしめると共に滿洲軍を統一指揮するが、滿洲軍が平中に日本と衝突を惹ふることの不利を悟とり當下各軍旅長に對し激越な言辭の使用を禁ず

軍縮一般委員會
露の修正案は一蹴さる
伊代表突如棄權を言明

一、化學、細菌戰のゼネバ議定書協定に依り現縮する國を除く
二、總ゆる生產を禁止す
三、爆彈用航空機全廢
四、陸上有動砲口徑百ミリ以下に制限す
五、タンク全廢

【ゼネバ二十一日發電通】軍縮一般委員會は二十一日午後三時五十分開會、芳澤代表よりダイアメル氏より決議案前文に於て軍備三分の一削減を規定する事、陸軍人員三萬名以下、軍艦噸數十萬噸以下の小潛及び國際協定に依り現縮する國を除く、總ゆる生產を禁止す、爆彈用航空機全廢、陸上有動砲口徑百ミリ以下に制限す、タンク全廢

【上海二十二日發電通】二十一日歐洲から來た郵便物は二十二日の夜行列車で南京に送られることとなつたが此の南京行の用件

又も排日貨運動
嚴重警告に決す
須磨書記官に託して
アグレマンを
取る爲めか
須磨書記官南京へ

【上海二十二日發電通】上海市政府の緊急會議は二十一日午後三時五十分開會、芳澤代表よりダイアメル氏より決議案前文に於て軍備三分の一削減を規定する事、陸軍人員三萬名以下、軍艦噸數十萬噸以下の小潛及び國際協定に依り現縮する國を除く、總ゆる生產を禁止す、爆彈用航空機全廢、陸上有動砲口徑百ミリ以下に制限す、タンク全廢

【ゼネバ二十一日發電通】軍縮一般委員會は二十一日午後三時五十分開會、芳澤代表よりダイアメル氏より決議案前文に於て軍備三分の一削減を規定する事、陸軍人員三萬名以下、軍艦噸數十萬噸以下の小潛及び國際協定に依り現縮する國を除く、總ゆる生產を禁止す、爆彈用航空機全廢、陸上有動砲口徑百ミリ以下に制限す、タンク全廢

【天津二十二日發聯合】關內方面の形勢は目下のところ少しを呈してゐるが、張學良は地盤鞏固のため積極に大擧して、河北の南京に施めてゐる、今回の東北軍の移動で津浦線滄縣德縣の兵、石門線の兵、石門線の兵は何れも南京に向けられたので津浦線はガラあきとなり、從つて南京軍の一部が德縣に移動を開始し二十二日頃迄に德縣に集中を完了する模樣である

【北平二十二日發電通】學良主力の石門出動に依り、北平警備軍縮のため、通州の二旅二千を南苑に平綏線沿線の一旅を滿鐵に、津浦線滄州の學兵團に大旅團の步兵一千を北平附近に移動中で平漢平綏、津浦各線とも班師說が傳はつて大多數である

激越な言辭の
使用を禁ず
調査團の手前

【奉天二十二日發電通】張學良は調査團の來奉に際し滿洲各地が完全に學良の統治下にあることを知らしめるため腐心し、滿洲有內に反張氣勢を抑壓せしめると共に滿洲軍を統一指揮するが、滿洲軍が平中に日本と衝突を惹ふることの不利を悟とり當下各軍旅長に對し激越な言辭の使用を禁ず

農村救濟案目鼻つく
きのふも督府で會議を開き
近く財務局で成案

【奉天二十二日發電通】農村救濟問題に關し關係に引續き二十二日午後四時より平綏長官、小澤內務局長、岡田財務局長、關田殖產局長、關田農務課長、中島主計課長、愛村勞務官、本多金融課長、增本勞務官出席の上會議を開き午後四時終了したが當日の會議內容は農村救濟の第一歩としては而、所、水利組合法、宅地會議用組合等の改善組合の奬勵に關し改善を斷行し其の實施方法等に關し協議したものである

軍縮一般委員會
露の修正案は一蹴さる
伊代表突如棄權を言明

一、化學、細菌戰のゼネバ議定書協定に依り現縮する國を除く
二、總ゆる生產を禁止す
三、爆彈用航空機全廢
四、陸上有動砲口徑百ミリ以下に制限す
五、タンク全廢

【ゼネバ二十一日發電通】軍縮一般委員會は二十一日午後三時五十分開會、芳澤代表よりダイアメル氏より決議案前文に於て軍備三分の一削減を規定する事、陸軍人員三萬名以下、軍艦噸數十萬噸以下の小潛及び國際協定に依り現縮する國を除く、總ゆる生產を禁止す、爆彈用航空機全廢、陸上有動砲口徑百ミリ以下に制限す、タンク全廢

蕃地の『高等警察』
蕃務監察制を新設
區域を北蕃と南蕃に二分
警視二名と警部六名

總督府警務局では今回蕃務課內に蕃務監察制を新設し理蕃施設に新機軸を加へんとしてゐるが近く官制改正の上實施さるる筈である、蕃社巡查の現在數は警部二名、警部補六名、巡查二十二名、警手二十名、通譯十名、合計五十六名であるが、之を北蕃と南蕃とに二分し北蕃は大湳を除いて蕃北、新竹、蕃中、花蓮港と南蕃、蕃境、蕃東、花蓮港と細分して蕃務監察を行つて居る、この制度が警務局に於いて樹立される為め、警部は二ヶ年間に蕃務監察することになつてゐる、監察の要領は蕃人の戶口及びその異動、蕃社の組織、蕃社の狀況、生活狀態の變遷、蕃地の管理等六項にわたつて取り調べを為めたもので之れに依つて蕃地の事情を未然に防かうと云ふのである

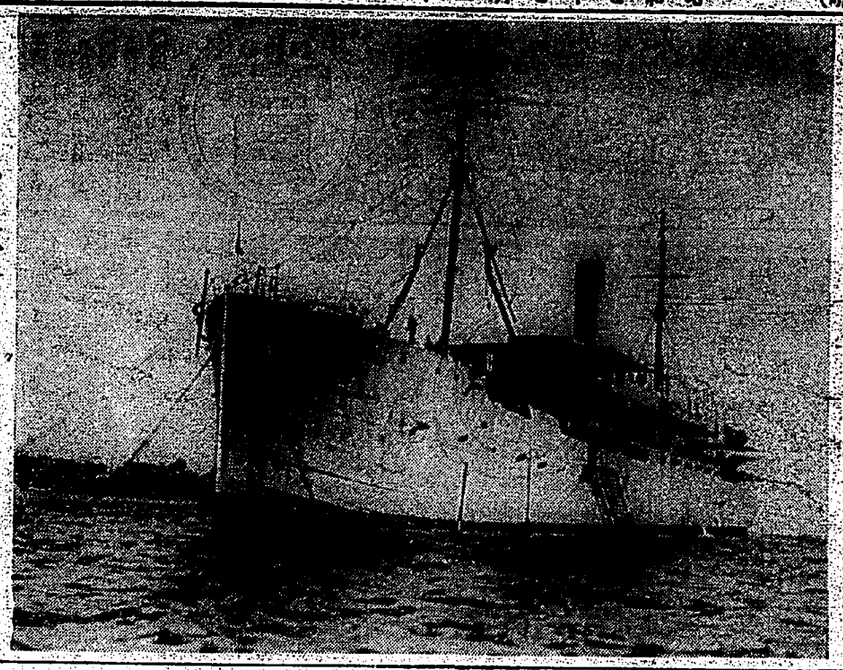
政界革正の第一歩
選擧法改正に著手
法制審議會に諮詢

【東京二十二日發電通】政府は政界革正の第一步として選擧法改正を行ふこととなり齋藤首相は二十二日定例閣議でその諮詢をなし法制審議會に附議せる日本代表內田伯爵は本日一編の演說をなし其次報告中日支問題に關する佳章には遺憾ながら意見を有す要するに日支問題は調査團の報告の到來まで靜觀するが至當である

實情報告に
落ち著かう
調査團の最終報告

【北平二十二日發電通】調査團の最終報告は七月中に南京委員會の審議を取纏め、八月一日頃より參員會の審議に附し、次で聯盟となるが、委員會の意向を綜合するに滿洲の獨立は認めず滿洲は支那の一部として滿洲國の名稱を廢し滿洲自治政府を設置し滿洲に對し主權を有する事を認め

基隆港の珍客

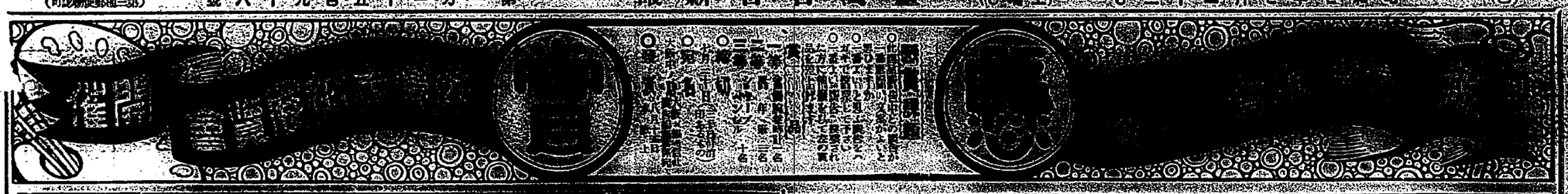


基準をはじめて訪問した支那軍艦鎮海號、外觀をみると商船のやうだが手ヤンと大砲もあるし、千八百噸の堂々たる艦艇である

謎の富豪の死
怪しい漢藥で
夫は痴呆症で急死
呪はれた妻の多情と辯護士策動

【臺中電話】臺中州大甲郡銅安庄地方の素封家として知られた同庄大地主で前庄長呉鸞旂氏（六四）は、去る十九日午後一時頃から突然腹痛を訴へ苦悶の末、同二十日午前二時遂に死亡したが、同氏は數年前から痴呆症に罹つてゐたので、家人は不審に思ひ、同氏の死體を解剖に附すべく、臺中地方法院檢察官に對し、その手續を取つてゐるが、同氏の死因については、種々の噂があり、殊に同氏の妻は、夫の死後、直ちに同氏の遺産を横領せんとし、隣人に對し、「夫は漢藥を飲んで死んだ」と言ひふらしてゐるので、一部では、妻が夫を毒殺したのではないかとの疑ひを持つてゐるものもあり、檢察官の取調べを受けるものもあるらしい

【臺中電話】呉鸞旂氏は、大甲郡銅安庄の素封家として知られ


信用第一

蚊取線香
日の丸
虎印
月虎は廣告で賣らず品質で賣れる
紀州
大阪
內外除蟲菊株式會社

ライオンポマード
優しき魅惑
夢見る香氣！
シックでロマンチックな
明朗の近代調！
彼氏と彼女達が彩る
消々しき頭髪美！
LION
台湾總代理店
神木洋行
大瓶
小瓶
舍香花井福　舖本

暑い夕外出に
すつきりとした爽快を召せば
サッサと片付いて万事成功！
よい恰好の足にする
福助夏足袋

赤玉ポートワイン
人も羨む美しさは血色
をよくする赤玉の力！

大動力を孕むの日月潭工事

キヤ萬十

本工事に入つて既に半歳

各工區現場廻り（二）

日月潭水を一口に說明すればこれ一つなどと今更言ふまでもないが、臨海に先づ發電所を置き、ここで發電した電力を送電線を以て臺北に送り、また一方水を導いて發電し、その水を再び利用して灌漑するといふ二重の利用をなすのである。

臺灣電業の……

臺灣の電業は、現在の發電力が約十萬キロワットで、その大部分を臺北に送つてゐるが、それから全島の電化を見ることにしよう。

日月潭水力……

發電所は、埔里社の北方約十哩、海拔二千四百尺の山腹にあり、ここから天然の湖である日月潭（湖面海拔北方に當つて居る。

（六面二頁に續く）

辰馬對商郵船の妥協遂に成る

辰馬は正式にプールに加入

素志の貫徹なる

（六面二頁に續く）

激烈な競爭

が開始された當時は、運賃は著しく低下せられてゐた所謂その壓迫により又昨年成立した歸商民團の結果たる近海、商船團の運賃を改革あらしめる爲にはどうしてもこの競爭を清算しなければ辰馬は正式に內地同盟航路に參加し得ないと云はれてゐる。

競爭に疲れ

ものと云ふべきである。その結果近海航路に於ける飯野汽船を除外殆んど總てカルテルの內に包含せられ乍ら恐慌の壓迫に對する陣立は先づ整備せられたのであるが之により運賃の低下を防止し得たとしても荷動き減少による運賃收入の絕對量の減少は如何ともし得ないと云はれてゐる

協定成立で

運賃は採算點へ

米は九月以後積から

一擔廿錢に引上か

競爭解消の正式參加は究後の目的であつたから此の協定成立後も暫くは契約荷みとなつて動かない限りは引上げられるとしても九月以後積出しの分に對して引上げらるることとなるべくその幅度は現在の正味十三錢から二十錢見當まで、即ち七錢位の引上げとなるのでないかと觀測せられてゐる尙

今度……

の協定は辰馬汽船が同盟側から脫退された形であるが辰馬としても

作成に努力せよう

右回答は米穀商組合の役員連に好感を與へ、同會社側に諒察あるを願め、十一時過ぎに辭去した

米價は底入近し

中部米出廻漸減

十用人から、組合を組織して二十二日の十日三郎も加入申込み充分なき爲め期米は僅に二萬石を殘すに過ぎず大阪當限は二十二圓〇四錢、先限二十二圓六十五錢、後期は二十二圓五十五錢と何れも堅調を持つて居るが、これは當業者の買氣旺盛で、現物の出廻りが非常に少ないからである。

臺中米價（廿二日）

【臺中電話】

商況（廿二日）

各地正米

大阪期米

東京期米

神戸期米

堂島米況前場

堂島兩建控除儀合

堂島前場先限兩建控除主なる手振

客車收入は減

貨物は增收

―鐵道部上半期成績―

昭和七年度上半期に於ける鐵道運輸收入は百七十六萬九千餘圓で前年度の上半期九百七十六萬九千四圓に比して九百十圓の減收となつてゐるが之は客車收入の三百六十一萬七千八百四十八圓が昨年度に比し十二萬四千二百五十九圓の減少に依るものである。貨車收入は六百二十五萬千百五十七圓で之れ昨年度の六百十二萬七千八百九圓よりは十二萬三千三百四十八圓の增收となつてゐるが、之は別表に示す如く米穀の大增産に依る發着の增加を見たことと、三月頃迄續いた肥料の出廻り續、基隆に入荷した肥料の出廻りが旺盛であつた事等に依る。尙孤貨總收の減少は繰付け時期の關係で不振に依る不作を意味するものでは

工業學校の

冷藏庫分讓

過般新設許可となつた本校に紹介した北海工業學校設置の冷藏庫「コンデンクス」は同校で右商品化の試作品として多數出來上つたので、同庫を以て分讓することゝなつた

鳳梨罐詰

夏物製造

五十萬箱見込

【臺南電話】南部地方の夏物罐詰は、既に一部は製造を終つたが、今年の鳳梨の出來高は、昨年の約三倍に當る五十萬箱の見込である。

米統制案と朝鮮の決議

中央要路に打電す

【大阪二十二日發特電】朝鮮酒造會議所臨時總會は二十二日京城商工會議所において開かれ總督府當局の提出した米穀統制案に關し左記の決議をなし中樞要路に上申の手續をなすことゝなつた

決議

政府において內地米移入制度の根本的改正を斷行し、米穀統制を確立すること

洋灰輸出組合

協議

【大阪二十二日發特電】セメント輸出組合聯盟では二十日午後一時より大阪ビルヂングに於て臨時總會を開き、當期輸出數量の決定、及び輸出セメント販賣價格の協定等に關し協議する筈であつたが、この問題は重要關係上容易に纏まらないので今後數回協議を重ねる事となつた

淺野洋灰配當復活

【大阪二十一日發特電】淺野洋灰會社では二十日重役會を開き當期利益金四分の一を積立金に繰入れ殘金を以て左の通り配當することに決した

臺北製糖所の買蔗價格は不變

早植以外は二十錢減額

臺北製糖會社製糖所は第三十四期（八、九年期）の甘蔗買收價格並奬勵增奬額竝に繰越金を二十二日發表したがそれによると指導價格（爪哇實生二七二五號）一千斤に付

二七〇圓

一三〇

計

【臺南電話】臺南及岡山方面の原料甘蔗の買收價格は實際各製糖會社で七、八年期と同額である。七、八年期は移出原料及二八七八號、二八八三號、二八八四號、二八八五號等一千斤につき割戻金二十錢を減額し其他の品種は割增金を與せぬことになつてゐるが、八九年期は普通耐植（六一月以降の植付）及移出原料は每千斤に付割增金二十錢を減額するとあつて甘蔗植と關係甚密なるに四百萬斤增收しないことになつて居り二八七八號、二八八三號は七、八年期は割增金二十錢を減額し小型種其他は割增金の認定せざる品種は割增金を支給しないことに決定されてゐる

精糖の暴騰を

棚下しで調節か

會社は消費減を恐る

【大阪廿一日發本紙特電】砂糖供給組合では十九日役員會を開き七月以後に於ける精糖の賣渡數量を決議したが同會では昨年同期の實出高より二萬五千噸を減ずるの外に割當數量を減ずるの意向を有つてゐるので、今後極端に供給の減少せざる限り現在の棚下しを續行する事に決定してゐるが最近精糖價格は

催主催連盟 商業美術展覧會記念

第四回懸賞當選發表

一、本懸賞ポスターを國内各地に掲出せるお投票數中より慎重に調査の結果左記の通り當選發表いたしました

一、當選方法は投票數最多のものを一等、次點を二等、以下當選者數の割合を以て三等、四等、五等と定めました

一、當選發表日　昭和七年八月二十日

一、當選賞品　一等一名　現金金參百圓也
二等一名　記念金メダル　一個
三等二名　記念銀メダル　一個
四等五名　記念銅メダル　一個
五等十名　記念銅メダル　一個

一、當選及次點者名の發表　昭和七年九月十五日本社三階にて撤去をなし當選者を決定九月十八日の紙上に發表

（附記）一、本懸賞ポスターを國内各地に掲出せるお投票數中より慎重に調査の結果左記の通り當選發表いたしました

一、當選方法は投票數最多のものを一等、次點を二等、以下當選者數の割合を以て三等、四等、五等と定めました

一、當選發表日　昭和七年八月二十日

一、當選賞品　一等一名　現金金參百圓也
二等一名　記念金メダル　一個
三等二名　記念銀メダル　一個
四等五名　記念銅メダル　一個
五等十名　記念銅メダル　一個

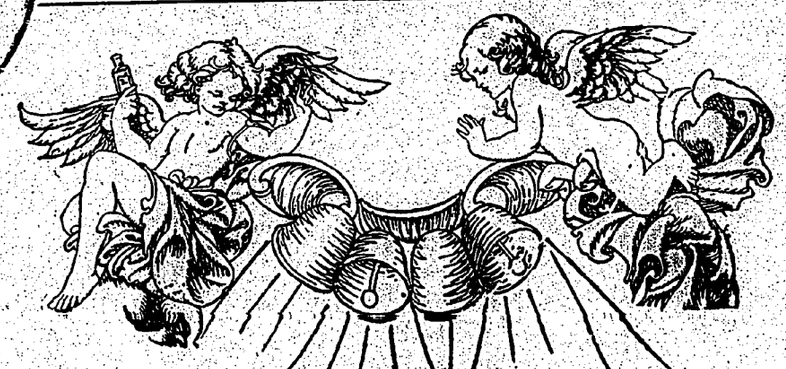
一、當選及次點者名の發表　昭和七年九月十五日本社三階にて撤去をなし當選者を決定九月十八日の紙上に發表

ポスターを國内各地に掲出せるお投票數中より慎重に調査の結果左記の通り當選發表いたしました

一、當選發表日　昭和七年八月二十日

一、當選賞品　一等一名　現金金參百圓也
二等一名　記念金メダル　一個
三等二名　記念銀メダル　一個
四等五名　記念銅メダル　一個
五等十名　記念銅メダル　一個

一、當選及次點者名の發表　昭和七年九月十五日本社三階にて撤去をなし當選者を決定九月十八日の紙上に發表



天に口なし
警鈴を以て言はしむ
腦溢血、中風、ちうき
高血壓、動脈硬化症
擬似患者も等しく
眞正患者も等しく
海草精劑
海貴來を
服用せよ
耳鳴する、頭が重い、めまいがする、どうき
息切がする、頭痛と不眠、半身不隨、しびれ
引つり、肩がこる、便祕と尿祕に
海貴來の適應症
腦溢血、中風、動脈硬化症、血壓
亢進症、腦充血、不眠症、便祕、
腦神經衰弱症、心悸亢進症、肩の
こり、腰痛、利尿を……
主治し不治長病を癒ふせしむるのである、御試服
化粧水の王者
ヘチマコロンは
七月の太陽の下にも
涼風のやうに喜ばれる
晝間の街頭では日ヤケ止め
夕化粧の白粉下には爽かに香る——
ヘチマコロンで創られた
健康美は夏の花よりも
朗らかに輝く
ヘチマコロン
日ヤケ止めに
荒れ止めに
髭剃後に
お化粧下に
白粉のとき水に
湯上りに
お子様のお肌に
いつも保護美を
保つ化粧水
東京日本橋 天野屋
ヘチマクリーム本舗
七

電力料金の値下げ運動

不拂同盟を結んで飽までも要求貫徹か

團體長會議で決議する形勢

豫期出來なかつた當期差損のため臺灣電力會社では異狀な打擊を受け目下當局對策につき極力研究中であるが、此の苦難の電力會社に對して先に臺北實業會の電力料金値下げ要求の決議があり、今また電力料金値下げ要求貫徹のため料金不拂ひ同盟を結んで電力會社の考慮を求めやうとの運動が、臺北市內の團體長會議に依つて決議されやうとする趨勢にある

會社側は極度に狼狽

市尹と助役に諒解運動

二十三日夜臺北市團體長會議が開催され、電力料金値下げに對して今後過硬な手段に依つて徹底も目的を貫徹しやうとの決議をなす樣子だとの情勢を得た電力會社は極度に狼狽し團體長會議に出席する西澤市尹、川添助役に二十二日會見を申し込み諒解運動を試みるところがあつた

戸別訪問して連判帳を作製

二十三日に最後の打合

金子辯護士は語る

最後の一打合せを行ふ筈になつたが、多分電力料金値下げを徹底的に要求する事になるであらうと思はれる、記聞會などでは電力會社が開かなければその時こそは連判帳を作り料金不拂ひ同盟を結んで抵抗し、値下げ實施の印をとつて強制的に値下げ實施者の印をとつて強制帳を作ると云ふ事になり十六七日頃から實行してゐる筈であるから二十三日午後川端の新茶屋に會合して値下げ問題に對する

其處迄行くまい

料金を拂つて貰はないからとて直ぐ電燈を消すこともあるまい

松木電力社長語る

電力料金値下げ要求に對しては、電燈料金の値下げ問題を考へるわけには行きますまい、寧ろ惡化しなかつたならば日月潭竣功以前にも一度値下げをする事に決つてゐたのです

市民の利便から考へてゐたかに當局料金が少なくとも會社の缺損をくんで問題にならなかつたやうであるが、此の頃電力料金値下げ要求の決議があると云ふ事は聞いてをりますが、併し未だ其の具體的のお話に預つてをりません、會社の現在の狀態から申しまして不拂同盟の結果供給料金を拂つて戴けないからと云つて直ちに電燈を消すやうな事もありますまいし、又其處迄行くやうな事もないだらうと考へます、さう云ふ事は公衆のためのものですから、よく電力會社の立場を諒解して下れば、自ら解決の途も見つかるものです、料金値下げ要求も充分研究の上慥かになつてゐますから、さうすれば直ぐ方針にかゝつてゐます、全く當局の

動力料金の値下を懇談

臺北、新竹外二州の米穀商組合代表が

面談す

去る二十一日午前十時過ぎ電力料金値下げ要求等有志、臺北州、新竹州、宜蘭州、高雄州四州の米穀商業組合の代表者四人に打連れて二十二日午前十時過ぎ電力會社を訪ひ、それぞれ出來なくなりましたと語り、電力會社では

惡化しなかつたならば

と語り、諒解運動については

電力の立場を諒解せしめる

點に努力してゐた

五、一五事件の首謀者

檢事局に引渡し

廿一日市ケ谷刑務所に收容

【東京二十二日發電通】陸軍側の一擊中止直後檢擧者○○○の首腦は檢事局から○○會館に引取方を交渉中であつたが○○側は斷然ベ一發拒絕し廿一日朝檢擧者に引取行はれ、市ケ谷刑務所に收容

參加團體は廿七

八丁に餘らん

けふの廣告祭行列

裝飾車三十餘臺

主催各多數出席、廣告祭の始まるに先だち、其他組織內に於ける廣告の取扱ひ、つゞいて來たる代表者二名小川區長の挨拶あり、內田新任部長の祝辭、各團代表者の挨拶あり、午後一時より臺北工、中商、北商、中一中、北二師、中一中と順次に各校ユニホームの合唱があり、最後の後北工、中商、北一中と順次に各校ユニホームの合唱があり、最後の後北工、中商、北一中、北商、中一中、北二師、中一中と順次に各校ユニホームの合唱があり、最後の後北工、中商、北一中、北二師、中一中と順次に各校ユニホームの合唱があり、

佛壇の火から危く出火

昨夜西門町の火事騷ぎ

二十二日午後八時頃臺北市西門町一丁目で祖先祭の佛壇の蠟燭が倒れ火を發し、佛壇の一部を燒いたのみで消したが消防組より自動車ポンプ一臺驅けつけ現場一時は非常な騷ぎを起した

廣告の懸賞募集

商業美術展記念に

投票は本社廣告部宛

切は八月二十日で九月十八日の紙上で入選者を發表する、圖一回より數回に亙り諸々の廣告に關し別に記載する筈になつてゐる

飾窓裝飾競技

褒賞授與式

商品陳列館で

臺北商業組合聯合會の催しの一つである飾窓裝飾競技會は二十三日午後二時から臺北市內の飾窓裝飾者に於て審査の上左の如く入賞者を發表する、圖一回より數回に亙り諸々の廣告に關し別に記載する筈になつてゐる

新公園音樂堂

演奏曲目（二十日）

臺北音樂會

指揮細田榮重

一、行進曲「愛の大空」ビジョップ作曲
二、圓舞曲「愛の大空」ビジョップ作曲
三、明治維「海の光り」ビジョップ作曲
四、圓舞曲「ユリガン」ベルク作曲
五、一休「カルメン」ビゼー作曲
六、序曲「カルメン」ビゼー作曲
七、行進曲「アンコールの夢」ベルンシャイム作曲

定塚判代議士逝く

訴訟好きの男

六圓餘の賃銀請求事件を

高等法院まで持出す

吉野丸ニュース

刑事事件の處理に迅速な內地司法界

三拍子揃つて協力一致

歸臺した後藤高等法院長談

中等野球北部豫選

けふ火蓋を切る

北工、中商戰を皮切りに

我代表選手を米紙ほめちぎる

住吉選手槍投に好記錄

來征の芬蘭選手

少くも八名

令息令嬢同伴で軍司令官夫人來臺

軍司令官夫人と令息令嬢

オリムピックを語る（三）

柔道の威力に依る

レスリングの堅陣

短艇では、早慶の兩軍が

日本獨自の戰法で肉薄

紅旗坂下御門　世界館2
恩愛五千兩　一トタンに可愛ゆくなつたのよ
大正活映作品　山本嘉一　澤田清
定價一圓二十錢　一圓　一圓二十錢
特別廣告
上陸第一歩
新世界館

漢文 臺灣日日新報

昭和七年七月二十三日 （土曜日） 臺灣日日新報 第一萬一千五百九十八號 （第三種郵便物認可）

永井拓相在閣議唱說
日滿經濟統制委員會
先由資源局研究乃決之

二十二日東京電。永井拓相。於二十二日閣議。唱說日滿經濟統制委員會。高橋。荒木。中島各相。具陳意見。結局荒木陸相所主張之。日滿統制地間經濟統制。先由資源局。研究其能否。然後決定具體案。意見一致。然資源局。從來經濟職員有所不足。拓務。陸軍。折衝後。乃決定相當方法也。

對華重大公使更迭
欲使重光公使謝養
後任有吉明氏

二十二日東京電。內田外相。際此滿蒙問題其他對華關係重大時局。欲使目下在福岡九州帝大病院療養中之重光公使。所時靜養。其後任任命。元伯爵西園寺公有吉明氏。慫要求國民政府信認云。

匪賊退却於鳳凰山
警備隊襲擊中

二十二日奉天電。二十一日夜。襲鳳凰城之匪賊團。其後因我守備隊將官隊猛擊。退却於鳳凰山。警備隊自二十二日朝來追擊中。鳳凰城踩地下室。有住民避難之重光公使。所時靜養。其後任任命。元伯爵西園寺公使。有吉明氏。慫要求國民政府信認云。

五一五事件主謀者
執交檢事局
收容於市谷刑務所

二十二日東京電。帝都襲擊事件一派中。非軍籍者〇〇〇。檢事局要求〇〇會議留去。〇〇取調已一段落。數日前秘密偵問。強制收容於市谷刑務所。二十一日午後五時。以殺人未遂。殺人未遂。爆發物取締法違反起訴。〇〇本年二月。台於士官學校內。散布過激文書。被命退學。其後欲得同志。多方奔走。乃勸誘〇〇〇十一名。自加入於第二班。襲擊牧野內府鄧參親邸。一方命農民決死隊。襲擊變電所。爲非件中心人物。

國際無線
電話會社
議會後將許可

二十二日東京電。最所出願之短波國際無線電話株式會社。設立事。二十一日省議結果。決定於臨時議會終了後許可。而遞信省於許可時。新無線電話會社。通告於萬國電話聯合會。習得波長約八十種。就中半數。使用於中國各地南洋方面及航行中之船舶發信。其餘四十種。由對手局受信。一百五十餘短波之內。大多數爲各國所獲得。無無線電話局。之我國。亦須優得幾餘波長也。

臺灣關係
閣議決定事項

二十二日東京電。二十二日定例閣議。決定臺灣關係二件如左。

一、臺灣總督府地方官制中改正之件。

一、臺灣總督府官制中改正之件。

臺中署新築
經費十萬圓
計上八年豫算

臺中署新築。自創立以來十數年。借用州廳建物一部分。該建物現已腐朽。且留置場亦屬蕪式。自數年前。早有新築之聲。然

空爆條項決定存置
中國提出禁止修正案
軍縮一般委員會

二十一日海牙電。軍縮一般委員會。二十一日午後三時五十分開會。勞農俄國代表。提出修正案。

一、於決議案前文。規定軍備三分一削減之。

一、陸軍人員三萬名以下之小國。及依國際協定。

一、陸軍總額數十萬噸以下

一、海軍自動車全廢。

一、化學、細菌戰之毒瓦斯。

一、各國無選擇批准之。

一、關於軍縮項。對於幹

滿洲移民問題
提拓務政務次官懇談
訪陸軍次官懇談

二十二日東京電。拓務省因四頭政治統一案。近將實現。欲圖滿洲移民積極。提政務次官二十一日午後四時。訪陸軍省小磯次官。就具體化之事。交換意見。結果先定根本問題。移民土地。而移民所關一切事項。今後與外務。陸軍拓務三省折衝決定之。目下除匪賊討伐中之土地。凡治安維持地方。一任關東軍。選定適地。著者實行移民。會談一時間辭去。

和歌山漁組
從漁本島
將來欲南進

和歌山縣串本漁業組合員四年以來。以中型漁船四隻。渡航本島。以高雄港爲根據。從事漁獲。成績臨國。回組。合欲乘此

臺北市高架路架設暫時無望
經費支絀斷計畫萬華間復復

該問題曾時親正。而提著手臺北萬華間復線工事。目下與當務局間交涉中。該工事至緩接于九年度完成。若此工事完成。則高架線暫時無望。因而臺北市民所企望之高架鐵道。竟臺北驛改築。現在已歸烏有云。

俄國欲變對滿政策
電邀駐奉領事歸國

二十一日奉天電。奈天俄國總領事。接本國政府招電。近將歸國。右乃俄國對滿政策。欲根本的改換。乃召精通事情之同總領事。其結果堪注目云。

關東軍顧問
更任命三名

二十二日東京電。既報吉日。齋藤。鈴木。安藤四氏之外。關東軍顧問。決定左記三氏。不日將赴任。

工業部 東大教授工博犬島臺喜

農業部 京大教授農博橋本傳左衛門

交通部 元滿鐵理事藤根壽吉

官。爲總督代理。往中華領事館。答訪。又總督府對於同艦乘組員上陸。鐵道無料待遇。且贈與本島特產之烏龍茶。樟腦等云。

中壢檢米所
初檢蓬萊米
檢查一期蓬萊。種別愛國

中壢檢米所。自前月初。

新竹州啓發產業
起債十六萬圓
改修路併架設橋梁

新竹州爲啓發產業。由昭和七年度。起債十六萬圓。按七八兩年度。繼續興工。將改修道路。併架橋。而起債之案。現獲批准者。爲關進工事。兩由七年度起。改修者。即無親省老饭店間。及平鎮關西間。楊梅壢間。竹東頭分間。關西竹東間等處道路。屬於桃園大圳間之改修道路。又七八兩年度。所設計者。其平地路幅六間。山間四間。梁橋則屬于關西大溪間。頭分珊珠間等之路橋。總工

滿洲移民問題
提拓務政務次官
訪陸軍次官懇談

二十二日東京電。拓務省因四頭政治統一案。近將實現。欲圖滿洲移民積極。提政務次官二十一日午後四時。訪陸軍省小磯次官。就具體化之事。交換意見。結果先定根本問題。移民土地。而移民所關一切事項。今後與外務。陸軍拓務三省折衝決定之。目下除匪賊討伐中之土地。凡治安維持地方。一任關東軍。選定適地。著者實行移民。會談一時間辭去。

和歌山漁組
從漁本島
將來欲南進

和歌山縣串本漁業組合員中年以中型漁船四隻。渡航本島。以高雄港爲根據。從事漁獲。成績臨國。回組。合欲乘此

臺北市高架路架設暫時無望
經費支絀斷計畫萬華間復復

該問題曾時親正。而提著手臺北萬華間復線工事。目下與當務局間交涉中。該工事至緩接于九年度完成。若此工事完成。則高架線暫時無望。因而臺北市民所企望之高架鐵道。竟臺北驛改築。現在已歸烏有云。

俄國欲變對滿政策
電邀駐奉領事歸國

二十一日奉天電。奈天俄國總領事。接本國政府招電。近將歸國。右乃俄國對滿政策。欲根本的改換。乃召精通事情之同總領事。其結果堪注目云。

關東軍顧問
更任命三名

二十二日東京電。既報吉日。齋藤。鈴木。安藤四氏之外。關東軍顧問。決定左記三氏。不日將赴任。

工業部 東大教授工博犬島臺喜

農業部 京大教授農博橋本傳左衛門

交通部 元滿鐵理事藤根壽吉

官。爲總督代理。往中華領事館。答訪。又總督府對於同艦乘組員上陸。鐵道無料待遇。且贈與本島特產之烏龍茶。樟腦等云。

中壢檢米所
初檢蓬萊米
檢查一期蓬萊。種別愛國

中壢檢米所。自前月初。

新竹州啓發產業
起債十六萬圓
改修路併架設橋梁

新竹州爲啓發產業。由昭和七年度。起債十六萬圓。按七八兩年度。繼續興工。將改修道路。併架橋。而起債之案。現獲批准者。爲關進工事。兩由七年度起。改修者。即無親省老饭店間。及平鎮關西間。楊梅壢間。竹東頭分間。關西竹東間等處道路。屬於桃園大圳間之改修道路。又七八兩年度。所設計者。其平地路幅六間。山間四間。梁橋則屬于關西大溪間。頭分珊珠間等之路橋。總工

督府調查南洋茶況
囑託茶商公會蔡理事
到包種茶關係各埠視察

督府殖產局。自今春包種茶市大跌以來。不時留意中。於海內外茶況。波々然講他關係方面。親察南洋包種茶關係各埠。訂來二十四日。乘廣東丸起行。公會長陳天來。同評議員郭郭光兩氏爲之發起。訂二十五日午後六時。假陳氏錦記茶行大開送別會。茶商及他各界。多數加入。又萬華顏必從氏。將與同行至香港云

臺北市高架路架設
暫時無望
經費支絀斷計畫萬華間復復

該問題曾時親正。而提著手臺北萬華間復線工事。目下與當務局間交涉中。該工事至緩接于九年度完成。若此工事完成。則高架線暫時無望。因而臺北市民所企望之高架鐵道。竟臺北驛改築。現在已歸烏有云。

俄國欲變對滿政策
電邀駐奉領事歸國

二十一日奉天電。奈天俄國總領事。接本國政府招電。近將歸國。右乃俄國對滿政策。欲根本的改換。乃召精通事情之同總領事。其結果堪注目云。

關東軍顧問
更任命三名

二十二日東京電。既報吉日。齋藤。鈴木。安藤四氏之外。關東軍顧問。決定左記三氏。不日將赴任。

工業部 東大教授工博犬島臺喜

農業部 京大教授農博橋本傳左衛門

交通部 元滿鐵理事藤根壽吉

官。爲總督代理。往中華領事館。答訪。又總督府對於同艦乘組員上陸。鐵道無料待遇。且贈與本島特產之烏龍茶。樟腦等云。

中壢檢米所
初檢蓬萊米
檢查一期蓬萊。種別愛國

中壢檢米所。自前月初。

新竹州啓發產業
起債十六萬圓
改修路併架設橋梁

新竹州爲啓發產業。由昭和七年度。起債十六萬圓。按七八兩年度。繼續興工。將改修道路。併架橋。而起債之案。現獲批准者。爲關進工事。兩由七年度起。改修者。即無親省老饭店間。及平鎮關西間。楊梅壢間。竹東頭分間。關西竹東間等處道路。屬於桃園大圳間之改修道路。又七八兩年度。所設計者。其平地路幅六間。山間四間。梁橋則屬于關西大溪間。頭分珊珠間等之路橋。總工

郵商辰馬三社
內臺航路協定成立
運賃競爭得以終結

去二十一日來。商船。郵船兩社。各有電報通知。其基隆支店。略謂。商郵辰馬三社。幹部會。對於臺灣航路協定。基隆辰馬出張所。即來接到電報。及詢之高雄辰馬代理。則回答三社間。雖有欲舉石協議之豫報。然協定成立。即無入電云。

辰馬出張所
却無入電

▲基隆大同吟社。此期值東倫值玉容會。值輯如二氏。定本月二十五日（月曜日）假瀛公園。會員各携家族。二十四日。欲赴北港鄉四湖。庄三條海水浴場開催安會。以壹二日游遊。會員約六十餘名云。

九分鑛區之飲料水
籌設水槽水櫃供給
現由翁山英氏奔走中

人生無水。萬能渡日。如臨九分頭區地。近來因開金鑛大發展。人口日增。現已達萬餘人。唯有一不自由者。異口同音。俱苦於飲料。水之不足。本年人口愈多。飲料水。較于往年更難。爲是當地鑛業家翁山英君。鑒其事情。特出向地方有力者。及庄役場當局相商。議定欲將設給水槽。即對八號坑下之水源。用電氣唧筒吸取。導至事務所下。在該地設立一水櫃。再用唧筒吸引。導至市場上方大水櫃內。以供住民使用。聞此設計及豫算之開係。目下正爲其水的計畫。不久能得實現。以副一般之期待云。

南州七神社
神職事務磋商

臺南州當局。爲期州下各神社之祭式統一。與祭禮盛達起見。月二十二日下午一時起。兩日間。集臺南開山。嘉義。南靖。五間厝。斗六。阿里山七神社。神職七名。於臺南神社。其實施之方法。

藤園將軍遺品
廿四日陳列
南菜園供觀覽

兒玉秀雄伯。曩者贈故兒玉藤園將軍遺品于臺灣婦人慈善會。在京中鑛山正貴氏。去十五日。託帶金

北港再生會
發會式
官界濟々列席

爲軍服軍帽及將軍愛用黑硯。同箱。置黑。筆筒。入水文鎮。茶碗。置物。掛物等。又臺灣及滿洲人諸氏。贈將軍頌德表乡數通。其軍服及軍帽。係日俄戰去二十二日午前七時半。在距同地三船岩坑。四千六百尺地點。通行中。忽因煙硫斯爆發。顏面其他。負全治四週間之大傷云。

瓦斯爆發
炭夫負火傷

基隆郡瑞芳炭礦。午後三時。探炭夫盧茂土。年三十五。

幼兒墜糞池不救
控訴處懲役二年

臺北市菜園町二百八十五。原審判決懲役三年云。

基隆八堵隧道
斃死屍體

二十一日午後七時三十分。在基隆起點二千六百米基隆八堵間。行于京隧道內。發見有十七八歲。本島人。

臺南市民營洗濯業
至夏季久續行開辦
原因以市營應接不暇遲延

臺南市從前。洗濯業者。到處皆是。自市營乾燥洗濯所開設後。所業深受打擊。故一時閉門者多。如今漸加多。該所應興之風旋。造後亦相繼歇業。所剩催諸小號。腰降其價。四出招客。藉以維持而已。此因春間事也。及今已入冬夏。天氣酷熱。洗濯衣件日漸加多。該所應接不暇。營業遂延。以是噴有煩言。而市之營洗衣業者。亦即乘機開行。招攬生意。近又有數軒之新開張。取價之廉。幾市營之半。當此洗濯頻繁時。客爲經濟與迅速計。多就之。於是民營之洗濯業。又變欣欣然有生氣。故者番市營洗濯所。乃擬增加人員。努力從事以期敏捷。然洗濯科之奇貴。若非隨時降誠。恐不能吸收顧客云。

拘縞貴金屬
恒春郡事務所

恒春郡事務所。去十七日午前八時至十一時之間。家中貴金屬等。約九百圓。不知被誰竊去。經過出恒春街警察課。當局擬恒春街林謝氏牛尿牛五十五所爲招客。藉以維持而已。此因春間事也。及今已入冬夏。天氣酷熱。洗濯衣件日漸加多。該所應接不暇。營業遂延。以是噴有煩言。而市之營洗衣業者。亦即乘機開行。招攬生意。近又有數軒之新開張。取價之廉。幾市營之半。當此洗濯頻繁時。客爲經濟與迅速計。多就之。於是民營之洗濯業。又變欣欣然有生氣。故者番市營洗濯所。乃擬增加人員。努力從事以期敏捷。然洗濯科之奇貴。若非隨時降誠。恐不能吸收顧客云。

翰墨因緣

▲基隆大同吟社。此期值東倫值玉容會。值輯如二氏。定本月二十五日（月曜日）假瀛公園。會員各携家族。二十四日。欲赴北港鄉四湖。庄三條海水浴場開催安會。以壹二日游遊。會員約六十餘名云。

瑞芳
演戲期定

既報瑞芳。九分弁平庵。內外工務所。全部告竣。訂自來月二十四日起開演。日下鋪設務。以下關係者。極力招徠。況又鎮界好況。該得復旋云。

增火藥庫

基隆玉田町。自司令官上記計畫。若全部完竣之時。州下交通。及產業之開發。不待言云。

基隆玉田町
爲某家屋故
道路一部未完

基隆市玉田町。自司令官上記計畫。若全部完竣之時。州下交通。及產業之開發。不待言云。

少女縊死

爲雅州斯山街溪州人。李受國之第女。李氏人物。年二十一。此次在自宅縊死。聞其原因。爲與同街郭辛得者兩相愛悅。不得結婚。起悲四云。

高雄
拘留逆子

爲雄市旅後町三丁目百十一番戶之區子張慧旺。年二十。去十八日。午前十時頃。在自宅附近。對其母毆來金錢。用愿官衙處其兇。大怒毆毛。將敢再毆打其兄嫂。雖經其父阻止。然伤不聽。且再辱罵其父。旋後被派出所員警之。即往檢束。由警署司法係。處以二十九日之拘留。懲罰。

嘉義
假冒姓名

嘉義警察課刑事。去二十一日午前一時頃。至市內西門町東臺動作客。聞警惡分飛。道樹連署時。孤燈照壁像。乡若常客信。喝我憤派衣。爲作秋歸約。發附待盤肥。次組却客。

家族慰安

嘉義郡庶務課員郭水利組合員。各携家族。參觀嘉義郡員警各機關。二十四日。欲赴北港鄉四湖。庄三條海水浴場開催安會。以壹二日游遊。會員約六十餘名云。

高雄
拘留逆子

爲雄市旅後町三丁目百十一番戶之區子張慧旺。年二十。去十八日。午前十時頃。在自宅附近。對其母毆來金錢。用愿官衙處其兇。大怒毆毛。將敢再毆打其兄嫂。雖經其父阻止。然伤不聽。且再辱罵其父。旋後被派出所員警之。即往檢束。由警署司法係。處以二十九日之拘留。懲罰。

嘉義
假冒姓名

嘉義警察課刑事。去二十一日午前一時頃。至市內西門町東臺動作客。聞警惡分飛。道樹連署時。孤燈照壁像。乡若常客信。喝我憤派衣。爲作秋歸約。發附待盤肥。次組却客。

家族慰安

嘉義郡庶務課員郭水利組合員。各携家族。參觀嘉義郡員警各機關。二十四日。欲赴北港鄉四湖。庄三條海水浴場開催安會。以壹二日游遊。會員約六十餘名云。

時評

○

聖上親民如傷。況窮無告者多。月秒將賜番施恩。全國民聞之。莫不感激。諸社會事業團體。運用得宜。則恩波所被。當益廣大矣。

○

熱河問題。關係諸國。必欲強硬解決。將爲第二滿洲事變。或第二下關事變之導火線乎。瞬息萬變。緯雁變之導火線乎。瞬息萬變。緯雁變之導火線乎。瞬息萬變。緯雁變之導火線乎。瞬息萬變。緯雁

心存濟世

●吐瀉救急良藥
●至寶平安散
資者所製 平安散 銀行所製
從前都是現效銀製藥品還是今日
本行平安散服用者無不稱奇
藥到回春
去年支那內地流行霍亂之時
凡服平安散者無一人罹病
支那內地人士之間盛稱平安散之效力
實是本行之光榮也
平安散 一包 金拾錢
乾元藥行
電話一〇六六番 振替口座二〇〇番
臺北市榮町三丁目十四番地
發賣元 乾元藥行
製造元 二巴合名會社（大阪市東區道修町）
株式會社 塩野義商店
株式會社 武田長兵衛商店

優良國產品
優於濕布に優る
衛生氣密保布
喜一
咽喉痛、肺炎、筋肉痛、腰痛、打撲傷、運動後筋肉疲勞、肩背拘急、火傷
（全國知名藥店販賣之）
百五百五（四五十錢）
五百五（四五十錢）
二千五（四五十錢）
發賣元 武田長兵衛商店
株式會社 塩野義商店
二巴合名會社（大阪市東區道修町）
31—541（0）